



平成27年11月号 (第234号)



インタープリター愛・地球ミーティングを開催しました … P2

トーク・セッション



6か国のインタープリター



三色紙で意思表示する参加者

自然体感プログラム特別企画



インタープリターと歩く森のツアー



ミニツアー



その他 環境情報が満載 ……………P2~6



エコアクションを  
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



## インタープリター愛・地球ミーティングを開催しました！

愛知県では、10月11日（日）、12日（月・祝）に、愛知万博 10周年記念「インタープリター愛・地球ミーティング」を開催しました。

11日に愛知県立大学長久手キャンパス講堂で開催したトーク・セッションでは、アメリカ、スリランカ、ドイツ、ケニア、コスタリカ及び日本のインタープリターから、それぞれの国での活動の様子が写真や動画により紹介されました。

また、約500人の来場者が、赤・黄・青の色紙で意思表示をするなど、会場が一体となった参加型の催しでした。最後に、愛知万博の理念を継承するメッセージも発表しました。

トーク・セッション後、交流会を開催しました。



交流会の様子

12日には、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）全体を会場として、自然体感プログラム特別企画を

実施しました。全国で活躍するインタープリターによる「もりのツアー」、「工作教室」などの多彩なプログラムに、11日出演の海外インタープリターも含め延べ7,000人が参加しました。

参加者は、ネズミになったつもりでドングリを隠したり、森の中に1枚ずつ置かれた木製の絵本を家族で読み進めたりしながら、身近な自然を体感していました。



自然体感プログラム特別企画の様子

県では、「自然の叡智」に学ぶことの大切さを改めて思い起こすことをねらいとした今回のミーティングをきっかけに、持続可能な社会を支える人づくりの輪が一層広がるよう、引き続き取り組んでいきます。

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

### 連載⑦ エコリンクあいちだより

<http://aichi-eco.com/>

今回から、エコリンクあいちに日記を投稿している「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」の活動を紹介します。同研究所では、5つのパートナー企業が環境の取組に関する課題を学生に提示し、その解決プランを学生チームが研究しています。

#### ○ チーム・アイシンの活動

アイシングループでは、小学校高学年を対象に、学校の環境学習をサポートする「アイシン環境学習プログラム」をNPOと協働して展開。研究所の学生は、このプログラムをさらに効果的なものとするた

め、プログラム終了後も児童が継続してエコライフを実施できる方策等について検討しています。詳細はFacebookをご覧ください。



学生と企業で議論

<https://www.facebook.com/kagayaken>



みんなで Let's エコアクション！  
あいちエコアクション広報部

OSU  
Our Super Ideal Unit  
おおの さき  
大野 咲貴

環境政策課 企画・広報グループ  
電話 052-954-6210（ダイヤルイン）



# 「ミッション in モリコロパーク」を開催します！

愛知県は、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）園内において、各施設等と連携・協力してスタンプラリー形式のイベント「ミッション in モリコロパーク」を開催します。このイベントは、大好評をいただいた昨年に引き続き、東邦ガス(株)の協賛を得て開催します。

参加費は無料ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 1 開催日時

11月14日(土)、22日(日)

12月6日(日)、12日(土)

いずれも 10:00 受付開始

15:30 受付終了 です。

## 2 実施場所

- ・愛・地球博記念公園（モリコロパーク）  
（長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1）
- ・東部丘陵線（リニモ）愛・地球博記念公園駅

### [ミッションポイント]

- ・園内4施設  
地球市民交流センター  
愛知県児童総合センター  
大観覧車  
あいちサトラボ
- ・リニモ 愛・地球博記念公園駅（改札内）

### [ゴール]

モリコロパーク内「<sup>まなびや</sup>もりの学舎」  
※各施設の詳細は、モリコロパークのホームページ (<http://moricoro-park.com>) や園内で配布しているリーフレットなどを参照してください。



もりの学舎

## 3 参加方法等

ミッションポイントは、どこからでもスタートできます。最初に参加するポイントで専用カードを受け取り、各ポイントにおけるミッション（クイズ、プログラムなど）をクリアしてスタンプを集めます。

3つ以上のスタンプを集めると、ゴールの「もりの学舎」で「なぞ解き」に挑戦でき、その「なぞ」が解けると素敵なクリスマス・ミニクラフトづくりに参加できます。さらに、モリコロパーク内の温水プールとアイススケート場のバックヤードを巡るツアーの参加申込みができます。

なお、スタンプは一日で集める必要はなく、複数日で集めていただくこともできます。

## 4 参加費

無料。ただし、愛知県児童総合センター、大観覧車、リニモは別途料金が必要です。なお、参加者は大観覧車の利用料金が半額となるほか、リニモで愛・地球博記念公園駅にお越しいただくと、その場でスタートできます。

## 5 雨天時の対応

雨天の場合、一部内容を変更し実施する場合があります。また、荒天により中止する場合は、当日 8:30 までに下記ホームページでお知らせしますので、事前に情報を確認の上、ご来園ください。

- ・モリコロパーク

<http://moricoro-park.com>

- ・もりの学舎

<http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/>



詳細は次の Web ページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000086224.html>)

環境活動推進課 環境学習グループ  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-972-9011 (ダイヤルイン)

## 「LET'S エコアクション in AICHI」を開催します

愛知県では、愛知万博、COP10、ESDユネスコ世界会議での取組を通じて、県民の皆さんの環境意識は大きく高まりました。こうした意識の高まりを、地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション」※1の実践へとつなげていただくため、県民参加型の環境イベント「LET'S エコアクション in AICHI」を開催します。入場無料ですので、皆さんお誘いの上、是非ご来場ください。

### ※1 エコアクションの例

ごみの分別、公共交通機関の利用、自然を守る活動、地産地消の消費行動 等

#### 1 開催日時

11月14日(土)、15日(日) 10:00~16:00

#### 2 開催場所

- ①アスナル金山
- ②金山総合駅連絡通路橋イベント広場
- ③金山駅南口

(注) 14日(土)は「①アスナル金山」のみで開催

#### 3 主な内容

##### (1) ステージイベント

- ・オープニングセレモニー (あいさつ: 大村知事)
- ・大村知事×早見優トークショー  
はやみゆう  
(ハワイで取り組んだエコ活動などを紹介)
- ・ガチャピン&ムックなどによるエコ実験ショー
- ・地元アイドルグループ オーエスユー OS☆Uのライブ、エコアクション活動報告
- ・環境活動に取り組む団体(NPO・企業等)の発表
- ・お掃除アイドル「名古屋CLEAR'S」パフォーマンスステージ&清掃活動



早見 優さん



ガチャピン・ムック



OS☆U

##### (2) ワークショップ・ブース展示

- ・環境活動に取り組む団体(NPO・企業等)による展示、ワークショップ、物販
- ・A E L ネット(愛知県環境学習施設等連絡協議会)、アエルエコリンクあいちのPR



昨年度の様子(オアシス21、愛知芸術文化センター)

##### (3) その他

- ・「大村知事×早見優トークショー」、「お掃除アイドル『名古屋 CLEAR'S』パフォーマンスステージ&清掃活動」は、「ごみゼロ社会推進あいち県民大会」※2として実施します。
- ・エコアクションを題材としたエコ川柳の優秀作品(優秀賞5点、佳作15点)を会場に展示するとともに、オープニングセレモニーで優秀賞受賞者への表彰式を行います。
- ・来場者にオリジナルエコグッズ(エコバッグ、キーホルダー)をプレゼントする企画もあります。
- ・詳細は次のWebページをご覧ください。  
(<http://www.pref.aichi.jp/0000086529.html>)

### ※2 ごみゼロ社会推進あいち県民大会

事業者団体、消費者団体、行政等が一体となって組織された「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」が毎年開催しているイベントで、ごみゼロ社会の形成に向け、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進するために実施するものです。

今年度は、より多くの県民の皆様にごみゼロ社会の形成、3Rの重要性について知っていただくため、「LET'S エコアクション in AICHI」と併せて開催します。

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)  
※ごみゼロ社会推進あいち県民大会については  
資源循環推進課 一般廃棄物グループ  
電話 052-954-6234 (ダイヤルイン)



# 平成28年度愛鳥週間用ポスター原画募集の 優秀作品を決定しました

平成28年度愛鳥週間用ポスター原画募集に県内の761の小・中・高等学校から計30,773点の作品をご応募いただきました。応募作品を審査会にて選考した結果、特に優秀と認められた27作品について、(公益財団)日本鳥類保護連盟が主催する「平成28年度愛鳥週間用ポスター原画募集」へ愛知県選考作品として応募しました。なお、この結果については、連盟より12月上旬に公表されます。

## <愛知県選考作品一覧>

### ・小学校の部



豊橋市立豊南小学校1年  
よしかわ あき  
吉川 明希さんの作品



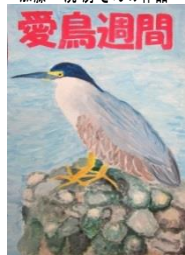
設楽町立名倉小学校1年  
かとう あきふさ  
加藤 滉房さんの作品



名古屋市立植田小学校2年  
ふるかわ はるか  
古川 春花さんの作品



愛西市立草平小学校2年  
いのした  
井下 くらさんの作品



名古屋市立矢田小学校3年  
いの ひろき  
椎野 浩輝さんの作品



稲沢市立山崎小学校3年  
うちだ ゆな  
内田 結菜さんの作品



名古屋市立大和小小学校4年  
おがさわら  
小笠原 あかりさんの作品



愛西市立草平小学校4年  
わたなべ たいすけ  
渡邊 太亮さんの作品



蒲郡市立三谷東小学校4年  
かわい はるな  
河合 春奈さんの作品



名古屋市立笹島小学校5年  
やまもと とき  
山本 都葵さんの作品



美浜町立布土小学校5年  
ほんだ はるな  
本多 春奈さんの作品



名古屋市立常安小学校6年  
えがしら みさき  
江頭 美咲さんの作品

### ・中学校の部



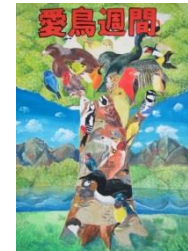
東浦町立生路小学校6年  
さとう しょうま  
佐藤 聖真さんの作品



豊橋市立天白小学校6年  
むらた え  
村田 こず衣さんの作品



名古屋市立富士中学校1年  
いちかわ みさ  
市川 未紗さんの作品



一宮市立木曾川中学校1年  
ごとう もね  
五藤 望吉さんの作品



半田市立成岩中学校1年  
いらりゆう さら  
一柳 沙来さんの作品



東浦町立北部中学校2年  
わたなべ すみれ  
渡邊 紫花さんの作品



安城市立篠目中学校2年  
すげうら とうや  
杉浦 冬哉さんの作品



豊田市立逢妻中学校2年  
はやた ゆな  
早田 結菜さんの作品



名古屋市立伊勢山中学校3年  
もりの ことみ  
森野 古都美さんの作品

### ・高等学校の部



知多市立知多中学校3年  
たなか ひろえ  
田中 厚江さんの作品



安城市立篠目中学校3年  
いまい あすか  
今井 翠花さんの作品



愛知県立春日台特別支援学校高等部1年  
こじま らむ  
小島 来夢さんの作品



愛知県立安城特別支援学校高等部2年  
すげうら ひな  
杉浦 ひとみさんの作品



愛知県立蒲郡高等学校2年  
あきやま ひな  
秋山 日奈さんの作品



愛知県立瀬戸高等学校3年  
にしむら てんち  
西村 天智さんの作品





## 連載「生態系ネットワーク形成の取組紹介（3）」

### 1 はじめに

生態系ネットワーク形成の取組紹介の第3回は、西三河生態系ネットワーク協議会（以下「協議会」という。）の取組です。

西三河は、里山や田園などの多様な環境を有し、世界屈指の産業集積地でもあります。協議会は、「最先端のものづくりと最先端のエコロジーが好循環する暮らしを目指して」をテーマに岡崎市、刈谷市、豊田市、安城市、幸田町を中心に活動を展開しています。

その活動として5つのプロジェクトを紹介します。

### 2 活動の内容

#### (1) 工場群がまちに自然を呼び込むプロジェクト

生態系ネットワークの回廊間をつなぐことにより

まちなかに生きものを呼び込み、市街地の自然の質を高めるために、豊田市内の大規模工場群で各社がビオトープを整備しています。



豊田市内の工場での植樹

#### (2) 高速道路を軸にしたプロジェクト

高速道路と一体的に自然を保全・再生し、生態系ネットワークの拠点間のつながりを強化するため、伊勢湾岸道高架下の県道沿いに高木と低木とが混合した植栽を実施したり、沿道の工場内でのビオトープ整備などを進めています。



沿道の工場に隣接した  
ビオトープ  
(刈谷ふれ愛パーク)

#### (3) まちなかへの拠点づくりによるプロジェクト

市街化が進んだ刈谷市中心部において、生態系ネットワークの拠点をつくり、川沿いから市街地に生きものを呼び込むため、生態系に配慮した公園の整備などが国際ロータリークラブの支援により、進められています。



生態系に配慮した公園整備  
(刈谷市大手公園)

#### (4) 経済活動を推進力にした里山プロジェクト

水田の耕作放棄が広がる豊田市松平地区の棚田において、消費者が棚田のオーナーとなって、自然と共生した米づくりに参加することで、生態系ネットワークの大きな拠点となる里山の保全に取り組んでいます。



棚田での稲刈り

#### (5) 地域住民が家庭で苗木を育てるプロジェクト

地域の自然を再生するために必要な地域在来種の苗木を確保するため、地域住民が企業の保全緑地から種子を採取し、家庭で苗木になるまで育ててもらおうモデル事業に企業、生活協同組合、行政が連携して取り組んでいます。



在来種苗木の植樹  
(幸田町)

今回は、新城設楽生態系ネットワーク協議会の取組を紹介します。お楽しみに。

〔 自然環境課 生態系ネットワークグループ  
電話 052-954-6229 (ダイヤルイン) 〕

愛知県環境情報紙「環境かわら版」  
平成27年11月2日発行(第234号)  
編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部  
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6  
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

#### 編集後記

清々しい秋です。昨年11月に開催されたESDユネスコ世界会議から1年が経ち、愛・地球博から10周年を記念したイベントも現在、開催されています。

この機会に、自然に触れ合い、楽しみ、体感することにより、「自然の叡智」を思い起こし、持続可能な社会に向けた取組を進めるきっかけにされてはいかがでしょうか。

(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部Webページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。